



この人

ゆめジャーナル 神奈川

ゆめクラブ神奈川
公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会
発行人/樋口 恢作
〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2
電話/045(311)8737 FAX/045(312)4288
印刷/ (株)ジェイ・スタッフ

通巻 **195号** 平成30年7月15日 (年2回刊)
発行部数・90,000部
Eメール kanagawa@yumekurabu.or.jp
ホームページ http://www.yumekurabu.or.jp



「クラブをつくろう!」の紹介 — 第8回 —

クラブ結成! ~つながりをずっと続けたいから~ ——大和市老連「大和南友遊クラブ」

●自治会役員OBが発起人

自治会活動で知り合ったのに、役員は1年交代のためそれでおしまいさびしい。つながりを継続したいという思いがクラブ結成という形になった。発起人メンバーは歴代の自治会長(全員男性)、曰く「女性会長でよかった。男性のように固いことは言わないし、人当たりが良い。人の使い方が上手だ。」



初心者も腕をあげてきた麻雀クラブ

●女性会長がしなやかにまとめあげる

「今年度も皆さんと一緒に楽しんできましょう!」声さわやかに総会のあいさつをする熊井孝子会長。クラブ員27名、大家族のような雰囲気すら感じられる。若手女性会員が明るさの源となり、ベテラン男性会員が女性会長を支えている。会ができて2年目の今年、楽しいことを増やしていきたい! アイディアが次々と飛び交っている。



初めての総会

●60歳代の会員を増やそう

活動は「麻雀」「体操」「カラオケ」「ウォーキング」。若手の会員を増やすために、活動の種類を増やす、最近の高齢者は仕事をしている人もいるから、曜日を変えたりしようなど若手を誘う方法を模索中。



大和南友遊クラブ、2年目スタート!

●3年で5つの新しいクラブが誕生

新しいクラブが毎年のように誕生している。市老連はクラブが出来そうな情報が入ると、関係者に働きかけのサポートをしている。市老連事業への参加も各単位クラブの自主性に任せ、自由度が高いこともプラスに働いている。

大和市老連

老人クラブのご案内 神奈川県

検索

写真提供/大和市老連「大和南友遊クラブ」

就任のご挨拶

公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会理事長 樋口 恢作

平成三十年度の役員改選で第十六代理事長に選出されました。微力ではありますが役員初め会員各位のご協力を得て務めさせていただきます。

ゆめクラブ神奈川における今日的重点課題は、財政問題及び会員増強並びにクラブ維持にあります。財政問題は、クラブ数減の影響から収入減により多くの活動を支えるのが困難な状況にあります。前期末に「財政諮問委員会」が設

置され、本年九月頃に答申する運びです。少子高齢化社会に入り、高齢者が増えた割に老人クラブに加入する人が減っています。加えて、会長の為り手がないたためクラブが解散せざるを得ないという事態が現出しています。昨今、個人の考え方の相違や生活環境の変化もあって、自治会(町内会)や子供会、P・T・Aや老人クラブなど

多数年前の大災害を機に「絆」という言葉が盛んに言われました。支え合い、助け合いは社会生活を進める上で、本来的に備わったものだと思えますが、近年特に「他人のために動く」という意志が希薄なように感じます。人はみな一人だけの力で生きて行くことは出来ません。詩人宮澤章一の『行為の意味』という詩に「思いは見えないけれど、思い遣りは誰にでも見える」とい

ゆめクラブ神奈川は「祝寿共済保険白寿1,300円コース」を推薦いたします。

神奈川県内の自営業の方・中小企業にお勤めの方はもちろん、そのご家族様までご加入いただける安心の保障!!

もしものケガの備えに **祝寿共済保険 白寿**

福祉振興財団 **1,300円コース**

〒231-8525 横浜市中区元浜町4-32 0120-180890

たいと思っております。

女性会議代表 就任挨拶

(公財)神奈川県老人クラブ連合会
女性会議代表 市川初江 (小田原市)

この度、女性会議代表の大役を受けることになり、大変な役を受けた事に身の引き締まる思いであります。

これからの活動にむけて、事務局の方々ははじめ各ブロックの女性代表、諸先輩方のご指導をいただきながら、会員の皆様方との交流を深め、邁進してまいります。

今、全国的にクラブ数や会員数が減少傾向にあり、会員の高齢化が進む中、「100万人会員増強運動」や支え合う地域づくりに向けて「新地域支援事業」も実施されています。私たち女性会議は、これらの事業の推進に微力ながら参画し、高齢者の仲間づくり、生きがいと健康づくりを目指す老人クラブづくりを進めていく事に努力していきたいと思っております。



ゆめクラブ神奈川の動き

県老連平成三十年事業計画
・予算決定

平成三十年度は、厳しい財政状況の中、県老連からの予算要望が実り、「介護予防・生きがいづくり支援事業」について、引き続き県から委託を受け、実施することとなりました。

この事業は、老人クラブ活動との連携・協働により、健康寿命日本一に向けた高齢者の健康づくり、生きがいづくりによる介護予防を推進するもので、「ゆめクラブ大学」(健康づくり等に係る実技も含めた講座を五講座程度)を県下六ブロックで各一回実施するほか、昨年度から、「地域支援担い手養成研修」として、高齢者が地域支援事業の担い手として活躍し、地域の支え合いに貢献できるよう研修を行う事業も

平成30年度予算 (単位:千円)

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Total income is 39,006 and total expenditure is 32,332.

収入の不足分(3,614千円)は、正味財産から補填します。

公益目的事業の内訳

Table with 3 columns: 事業名 (Project Name), 金額 (Amount), 内容 (Content). Lists various projects like 'Club Education' and 'Local Activity'.

上の予算を会員(87,176人)一人あたりに換算すると371円になります。

☆県からの補助金、委託金は年々削減される中、分担金は、県老連にとって貴重な安定した財源で、研修会や健康づくりなど各種事業費に充当させていただいております。

加わったものです。

これらを含めた平成三十年度事業計画及び予算案は、二月二日の理事会及び十六日の評議員会で承認されました。

以下、県老連の基本方針に基づく主な事業の体系は次のとおりです。

か

◆かがやいて元気に生きる(健康・生きがい事業)

- ①高齢者健康づくり教室/県下二ブロックで開催。
②ブロック別ニューススポーツ交流の集いへの支援/六ブロック。
③健康チャレンジフェアかながわへの参加。
④介護予防・生きがいづくり支援事業(県委託事業)。
ゆめクラブ大学/六ブロック各二

回(二ヶ所)で実施。地域支援事業担い手養成研修事業/モデル地区・ブロックでの研修及びシンポジウムを開催。

な

◆なかまを広げて仲良く生きる(社会活動事業)

- ①友愛チーム四百四十九チームによる寝たきり、一人暮らし高齢者等に対する相互生活支援活動及びブロック研修の実施。
②友愛活動等支援事業の実施/三十市町村老連。
③地域活動支援事業/市町村老連が行う次世代等交流事業、安全安心活動、パソコン活用事業等を支援/三十一ヶ所。
④九月二十日「社会奉仕の日」統一活動の実施。
⑤老人クラブ「二〇〇万人会員増強運動」の推進。

が

◆学習・参加で豊かに生きる(情報提供学習によるリーダー養成事業)

- ①機関紙「ゆめジャーナル神奈川」の発行/年一回。
②ブロック別単位クラブリーダー・新任会長等研修会の開催/七ヶ所。
③県老連役員、女性リーダー、地域活動推進員の研修会の実施及び全老連、関東ブロック研修会への参加。

わ

◆わくわくニコニコ楽しく生きる

- ①神奈川県老人クラブ等功労者のつどいの開催。
②賀詞交換会の開催。
③全国老人クラブ大会への参加。

Advertisement for Yume Club Kanagawa. Includes text: 'ゆめクラブ神奈川 知ってもらおう元氣シニアの活動', contact info 'yume2@yumekurabu.or.jp', and social media links for Twitter and the website.

Advertisement for Kanasabo. Text: 'かなさぼは 成年後見活動を行う行政書士の団体です!', phone number '045-222-8628', and address '〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町2番地'.

Advertisement for Kanagawa Prefecture Administrative Clerks Association. Text: '貴方に寄り添う行政書士', website '神奈川県行政書士会', phone number '045(228)8985', and address '〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町2番地'.

平成二十九年度決算が認定される

平成三十年五月十五日の理事会及び五月三十一日の評議員会で平成二十九年度事業報告及び決算報告の承認をいただきました。

平成二十九年度は、県からの補助事業や委託事業に加え、皆様からの分担金などにより、多くの事業を実施しましたので、「かながわ」の体系別にその一部をご紹介します。

【か】事業の健康活動では、高齢者健康づくり実践教室として、二ブロックにおいて「高齢者の脱水症状」、「頭と手足の濃密な関係」と題した講演及び「考える運動」「コグニサイズをやってみよう」と題した実技を行い、合わせて百二十一人が参加しました。

また、ニュースポーツ交流の集いでは、健康づくりと隣接市町村老連会員との交流を目指して、六ブロックでグラウンドゴルフなどが実施され、計八百八十九人が参加しました。

さらに、県からの委託事業として、健康体操や介護予防等に関する講座「ゆめクラブ大学」を、六ブロックで各二回開催し、九百七十六人の参加があったほか、「地域支援事業担い手養成研修」には、モデル地区研修、ブロック研修、シンポジウム合わせて千四百九十八人が参加しました。

【な】事業では、高齢者相互支援事業として、老人クラブ会員を中心に友愛チームを編成し、平成十九年度は、四百四十チームが日常生活支援や話し相手などの活動を行いました。さらに、友愛サロンなど「仲間の輪を広げる活動」や「健康長寿を増進する事業」など、各市町村老連において、いろいろ工夫をしていただき、九千八十九

人と多くの参加がありました。

また、全国三大運動の一つである友愛チーム活動を行う友愛チーム員の資質向上に向けて、六ブロック七会場で開催を実施し、五百五十二人の参加がありました。

老人クラブ社会奉仕の日統一活動では、二千八百八十八単位クラブで三万八千八百五十九人（いずれも延べ数）が参加し、道路や公園の清掃、花壇の緑化活動、遊具の点検・補修などさまざまに工夫をして取り組んでいただきました。

【が】事業では、役員研修会（二回）や女性会議研修会（二回）等を開催するとともに、関東甲信越静ブロック等が主催する研修会にも参加しました。

また、広報活動事業として、ゆめジャーナル（本紙）の発行等を行いました。

【わ】事業では、正副理事長会や理事会、評議員会等を開催したほか、平成二十六年度から三十年度までの五か年計画である全老連の「二〇〇万人会員増強運動」の四年目として、取り組みを推進しましたが、目標には届きませんでした。

また、十一月十七日に「功労者のつどい」を行い、老人クラブ活動に功績のあった個人七十八人、四十団体を顕彰しました。その他の事業についても、当初の計画通りに実施することができました。

ゆめクラブ神奈川事業活動基金募金報告(3月31日現在)

- 横須賀市 11,500円 / ハイランド1丁目夢クラブ 1,000円、第一平作悠遊会 500円、湘南鷹取ときわ会 1,000円、田浦2丁目第二健寿会 1,000円、小川町白寿会 5,000円、芦名喜楽会 1,000円、八幡くすのき会 2,000円
●平塚市 23,200円 / 平塚市老連 23,200円
●鎌倉市 9,500円 / 岩瀬第一春秋会 5,000円、大平山丸山白扇会 4,500円
●藤沢市 15,000円 / 台栄会 2,000円、湘南台親和会 3,000円、打戻第一長生会 1,000円、第二長寿会 2,000円、藤寿会 3,000円、諏訪白寿会 1,000円、七寿会 3,000円
●小田原市 69,230円 / 緑地区 2,230円、酒匂地区老連 3,000円、国府津地区連合会 3,000円、足柄地区むつみ会 2,000円、堀之内福寿会 3,000円、上府中老連 3,000円、大窪地区 4,000円、下府中老連 5,000円、二川地区老連 3,000円、紀ノ宮老人クラブ 2,000円、南鴨宮第三長寿会 5,000円、潮会老人クラブ 2,000円、34区ことぶき会 3,000円、新玉老人クラブ連合会 3,000円、下曽我地区老人クラブ連合会 3,000円、前羽長楽会 2,000円、曾我老連 12,000円、久野地区老連 3,000円、二の丸会 3,000円、片浦地区老人クラブ 3,000円
●茅ヶ崎市 17,000円 / 萩園笑寿会第一・二・三 9,000円、出口町豊寿会 3,000円、TBS 遊ゆう会 5,000円
●逗子市 10,000円 / ハイランドシニアクラブ 10,000円
●相模原市 14,917円 / 石井 浩 418円、相模原市老連 5,999円、ゆめクラブ日連長寿会 5,000円、橋本三丁目新町ときわ会 1,000円、中和寿会 2,500円
●三浦市 10,000円 / 三浦市老連 5,000円、三浦市老連 5,000円
●秦野市 3,000円 / 大道長寿会 3,000円
●厚木市 49,500円 / 厚木市老連 43,500円、森の里森友会 3,000円、夢クラブ宮の里 3,000円
●大和市 23,000円 / 大和市老連 20,000円、長堀長和会 3,000円
●南足柄市 16,000円 / 南足柄市老連 8,000円、山崎駒千代会 5,000円、雨坪ゆめクラブ睦会 3,000円
●海老名市 8,000円 / さつき住宅若鮎会 3,000円、門沢橋ことぶき会 5,000円
●綾瀬市 3,000円 / 蓼川さわやかクラブ 3,000円
●寒川町 15,000円 / 寒川町老連 15,000円
●大磯町 50,000円 / 大磯町老連 30,000円、大磯町老連 20,000円
●二宮町 26,463円 / 二宮町老連 14,039円、二宮町老連 12,424円
●中井町 3,000円 / 中井町老連 3,000円
●大井町 8,516円 / 大井町老連 5,000円、大井町老連 3,516円
●開成町 10,000円 / 開成町老連 10,000円
●箱根町 10,000円 / 箱根町老連 10,000円
●真鶴町 3,000円 / 真鶴町老連 3,000円
●湯河原町 3,000円 / 白寿会 3,000円
●ブロック等 191,819円 / 西湘ニュースポーツ (小田原) 8,556円、西湘ニュースポーツ (箱根) 3,896円、西湘ニュースポーツ (真鶴) 3,986円、西湘ニュースポーツ (湯河原) 6,200円、健康づくり実践教室 (県央) 4,099円、役員・推進員合同研修会 19,446円、県央リーダー研修 (大和) 8,718円、県央 (海老名) ゆめクラブ大学 13,375円、県央 (海老名) ゆめクラブ大学 11,122円、湘南 (伊勢原) ゆめクラブ大学 7,486円、足柄上 (大井町) ニュースポーツ 12,470円、湘南 (秦野) ニュースポーツ 8,424円、横三 (葉山) ニュースポーツ 16,622円、足柄上 (中井) ゆめクラブ大学 7,186円、足柄上 (松田) ゆめクラブ大学 16,809円、役員研修会 16,266円、県央 (座間) ニュースポーツ 6,426円、賀詞交歓会 12,863円、湘南 (平塚) ゆめクラブ大学 7,869円
(敬称略)
合計 603,645円

【決算報告】(平成30年3月31日現在)

収入合計 4,346,205円
支出合計 637,585円
次年度繰越金 3,708,620円 (普通預金 3,668,449円・郵便貯金 40,171円)

収入 支出
県共同募金寄付金 0円 委員会開催諸経費等 8,309円
事業活動基金募金 603,645円 各市町村助成金 620,000円
受取利息 33円 払込手数料負担 9,276円
前年度繰越金 3,742,527円
収入合計 4,346,205円 支出合計 637,585円
次年度繰越金 3,708,620円

【募金活用について】

平成 29 年度は「ニュースポーツ交流の集い開催事業」助成金を活用して6ブロック(7か所)でスポーツ交流会が開催され、約1,000人の方々にご参加いただきました。平成29年12月11日(月)かながわ県民センターで開催の「ゆめクラブ神奈川事業活動基金管理委員会」において、今後も本募金の継続維持と老人クラブ事業活動に活用していくためにも各市町村老連開催の各事業等において、募金活動へのご理解とご協力を各市町村老連事務局へ協力をお願いしております。平成30年度も「スポーツ交流大会助成金」として活用することが、理事会において承認されました。この助成事業開催にあたり開催老連には「事業活動基金の活用事業である」ことを明記するなど周知をお願いしております。皆様

の地元開催での事業においても「ゆめちゃんマーク」の募金箱設置でご協力をお願いすることがあると思います。今後とも「事業活動基金」のはっきりとした目的を示した上で、活動をすすめていきたいと思っておりますので、皆様のご協力の程、よろしくお願いたします。

皆様の貴重な基金を今後も各市町村老連事業に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。



すでに関東の420会場会場で開催し、大好評!! (出張型)

無料 タブレットを使った脳トレ体験講座をあなたのクラブで開催してみませんか?

脳トレーニング体験講座

「簡単!」「便利!」「面白い!」と、タブレットを使った無料の脳トレ講座はひっぱりだこ。認知症予防にもつながる体験を、ぜひこの機会に!

●お孫さまやお子さまとテレビ電話やメールをしたり、大きな文字の新聞を読んだり、ゲームを楽しんだり、まだまだ使い方がいいっぱいの楽しい生活がはじまります。まずはご参加ください。



タブレットは人数分をご用意して伺います



94歳のシニアも「できた!」



お申し込みお問い合わせ 一般社団法人なのはなシニアサポート 千葉市中央区富士見 2-9-13WTC 千葉富士見ビル 4階

フリーダイヤル 0120-331-206

ゆめクラブ 神奈川の動き

① 賀詞交歓会



横浜ホテルキャメロットにて、老人クラブ関係者及び関係機関、企業が一堂に会し賀詞交歓会を行いました。

② 女性会議
研修会



なのはなシニアサポートによる「タブレットを使った脳トレ」。初めて手にする方も多く、1グループに1人の講師がつくので安心です。

④ 新正副理事長
ご紹介



平成30年5月31日の理事会において、正副理事長が決まりました。よろしくお願いたします。(ブロック名)
高瀬副理事長(県央)、田中副理事長(横三)、大友副理事長(西湘)
守屋副理事長(湘南)、樋口理事長(足柄上)、安藤副理事長(相模原)

③ 地域支援担い手
養成研修
シンポジウム



藤沢商工会館にて担い手養成研修の総まとめを行いました。3つのモデル地区の発表と、(公財)さわやか福祉財団の堀田会長の講演に会場の方々も熱心に聞き入っていました。

歌集「みんなで歌う 新・心のうた200選」コピー版提供のお知らせ



ご希望の方は住所・氏名・電話番号・希望部数を明記の上、FAXまたはおハガキにて神奈川県老連事務局へお申込みください。
〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2
(公財)神奈川県老人クラブ連合会 宛
FAX 045-312-4288
1部500円(別途送料)代金はコピー版受取後、同封の郵便払込票にてお支払いください。

A4サイズで1頁に2曲。両面印刷です。
詳細は「ゆめクラブ神奈川」のホームページをご覧ください。



従来の「心のうた」も引き続きご注文いただけます。

- 県老連の動き
- 平成30年
 - 1月 平成30年賀詞交歓会 (写真①)
 - 11日 ゆめジャーナル発行
 - 15日 女性会議研修会(2回目) (写真②)
 - 24日 女性会議研修会(2回目) (写真③)
 - 29日 地域支援事業担い手養成研修シンポジウム(第2回) (写真④)
 - 2月
 - 2日 正副理事長会
 - 7日 全老連事務局局長会議
 - 22日 西湘ブロックゆめクラブ大学
 - 21日~23日 全老連健康づくり中央セミナー
 - 3月
 - 2日 理事会・正副理事長会
 - 9日 編集委員会
 - 15日 全老連評議員会
 - 16日 評議員会
 - 20日 市町村老連事務担当国会議
 - 4月
 - 6日 正副理事長会・財政諮問委員会
 - 10日 関プロ事務局長会議
 - 5月
 - 7日 正副理事長会
 - 8日 関東ブロック会長・事務局長会議
 - 議
 - 10日 監事会
 - 15日 理事会・財政諮問委員会
 - 15日 全老連女性代表者会議
 - 24日 女性会議研修会(1回目)
 - 31日 評議員会・理事会 (写真④)
 - 6月
 - 8日 正副理事長会
 - 7月
 - 2~3日 全老連事務局局長会議
 - 5~6日 関東ブロックリーダー研修会
 - 13日 正副理事長会・財政諮問委員会
 - 20日 事業活動基金管理運営委員会
 - 役員・活動推進員合同研修会
 - 地域支援事業担い手養成シンポジウム